

# アジアの中の中国産業

2001.10.9  
黒田 篤郎

## 1. 「ものづくり大国」になる中国－3つの切り口から

### (1) 企業の切り口

- ① 集中する外資系企業－華人系企業と欧米系企業
- ② 実力高める現地系企業－国公有民営企業と純民営企業

### (2) 地域の切り口

- ① 世界有数の電子産業集積・珠江デルタ
- ② 急伸するハイテク生産集積・長江デルタ
- ③ 中国のシリコンバレー・北京中関村
- ④ 3つの集積の連携と競合

### (3) 生産要素・経営環境の切り口

- ① 質・量兼ね備えた人的資源－生産人材と技術・管理人材
- ② 部品集積の厚みと現地系裾野産業の成長
- ③ 現地系経営人材とベンチャースピリット
- ④ ハンディは政策・制度要因とリスク評価

## 2. 東アジア各国の中国産業への警戒感と対応

### (1) 高まりつつある警戒感の背景

- ① WTO 加盟の現実化と外国投資の集中・シフト
- ② 中国からの輸出の本格化と海外生産の開始
- ③ 東アジア経済自身の自信喪失
- ④ 他のアジアにはない強み・潜在力への恐れ（コモディティ化の力・市場の力）

### (2) アジアにおける中国産業の位置づけの変化

- ① 製品レベル－増える「いきなり中国立地」（水平分業化と拡がる得意分野）
- ② 部品レベル－浸透し始めた中国製部品（アジア組立拠点の空洞化の恐れ）
- ③ 企業レベル－量のみならず質の変化も（女工哀史→労働集約+ハイテク+頭脳）

### (3) アジアの「尻に火をつける」存在としての中国産業

- ① アジア各国に構造改革と経済統合を迫る中国産業
- ② 中国産業の発展を前提にした日本の構造改革の必要性

### 3. 中国産業警戒論は行き過ぎか？－2つの論点

#### (1) 中国経済全体としての非効率性・ボトルネックをどう評価するか

- ①楽観論と悲観論のあいだ（国有企業問題、財政金融問題、政治と経済の乖離など）
- ②うまくいってしまうことを前提に備えよう

#### (2) 中国産業の競争力をどう評価するか

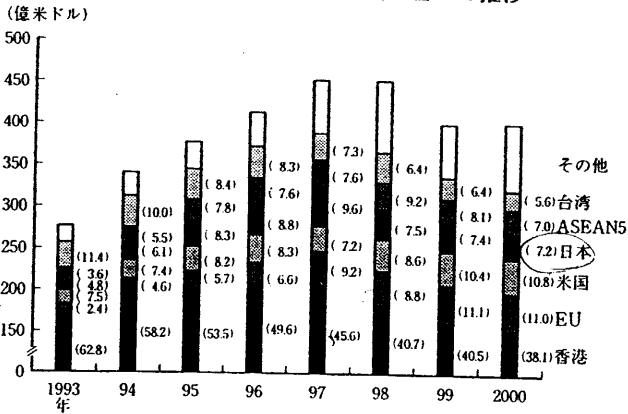
- ①下を見ればきりがなし－競争（連携）相手は誰か？どこか？
- ②中国産業のキーワードは「多様性・競争・スピード」
- ③問題は変化方向と変化スピード

#### (3) まとめ：競争の国・中国とどうつきあうか

- ①急変する産業実態を現場でよく見極める
- ②伸びゆく生産力、成長力をうまく活用する
- ③いたずらに脅威感を抱かず、思考停止にも陥らず、日本経済・日本企業の再生・発展に結びつけていく

以 上

図表1 対中直接投資の国別シェアの推移



(注) 1979~2000年の累計残高は、香港1,703億ドル(シェア48.9%)、EU261億ドル(同7.5%)、米国300億ドル(同8.6%)、日本278億ドル(同8%)、ASEAN5が231億ドル(同6.6%)、台湾262億ドル(7.5%)。  
 (資料) 中国対外貿易経済合作部

図表2 企業形態別の生産シェア等

	国有	集団 (郷鎮等)	外資	その他 (民営化)
工業生産額	28.1	35.3	15.9	20.7
工業企業従業員数	20.4	68.2	11.4	
全会社固定資産投資額	53.4	14.5	8.9	23.2
税金	50.4	13.6	16.0	20.0

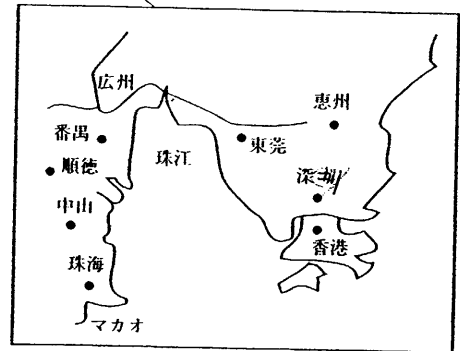
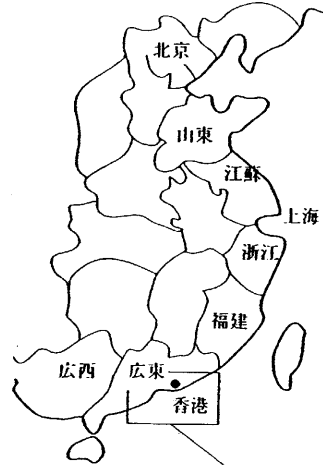
(注) 1. 1999年実績。  
 2. 国有企業は持株会社を含む。  
 3. 全会社固定資産投資額、税金は全業種  
 (資料) 『中国統計年鑑』、『中国統計摘要』、『中国経済年鑑』、『中国郷鎮企業年鑑』、『中国財政年鑑』、報道等

図表3 中国の家電、耐久消費財市場のブランド別シェア

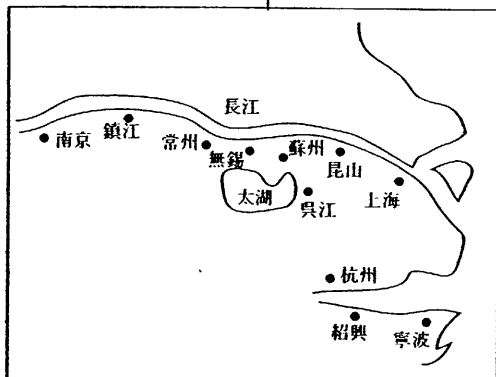
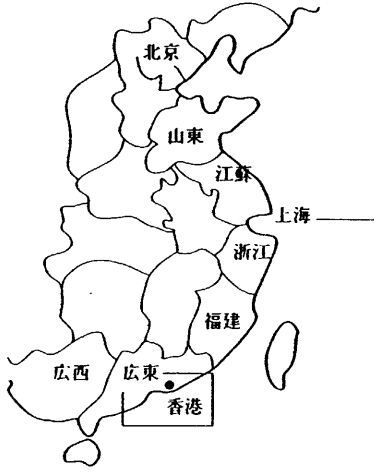
製品/順位	順位			シェア (%)
	1	2	3	
冷蔵庫	海尔 32.9	容声(科龍) 11.8	新飛 8.5	
テレビ	长虹 18.7	康佳 18.5	TCL王牌 10.0	
エアコン	海尔 18.7	美的 13.8	格力 12.8	
洗濯機	海尔 23.6	小天鹅 22.4	荣事達 7.5	
電子レンジ	格蘭仕 67.1	LG* 12.1	松下* 5.3	
電話機	步步高 23.2	TCL王牌 15.8	万德業 3.1	
VCD/DVD	新科 17.7	步步高 12.9	万利達 8.2	
携帯電話	モトローラ* 30.1	ノキア* 28.7	エリクソン* 21.6	
パソコン	連想 20.1	長城 3.6	TCL王牌 3.6	
オートバイ	嘉陵 11.5	ホンダ* 8.7	五羊 7.7	
自家用乗用車	シャレード 17.8	サンタナ* 15.6	ジェッタ* 15.6	

(注) \*印を付けたブランドは外資系(独資、合弁)企業。なお自動車2位のシャレードは技術提携のみ。  
 (資料) 北京華聞旭通国際広告有限公司と北京中央電視台共同調査(2000年2月)

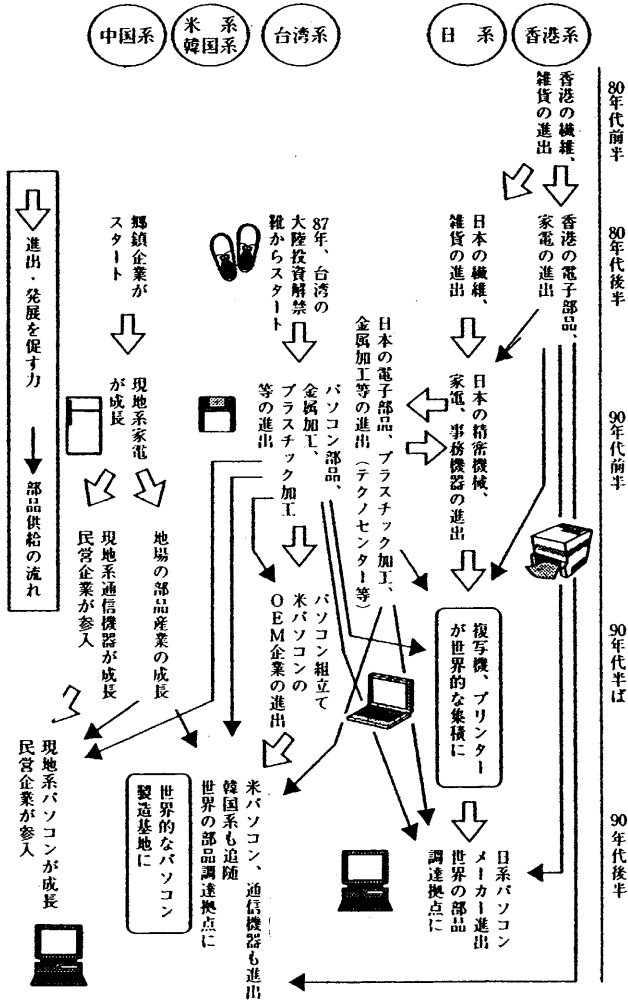
図表4 珠江デルタの位置と主要都市



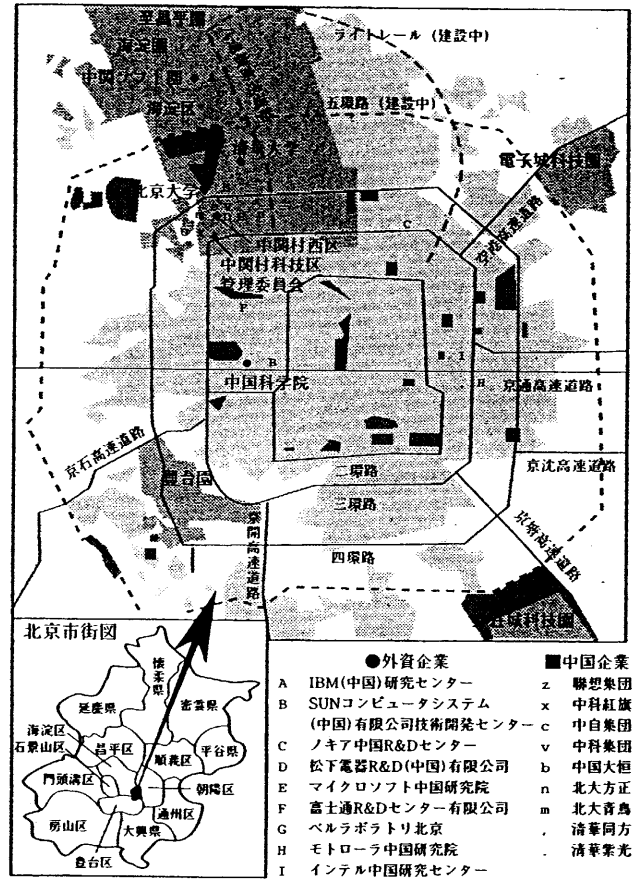
図表5 長江デルタの位置と主要都市



図表6 珠江デルタの産業発展史



図表7 中関村科技園の位置と主要研究開発拠点



(資料) 日本貿易振興会「ジェットロセンサー」2001年8月号

図表8 アジア主要都市の投資関連コスト比較 (2000年12月)

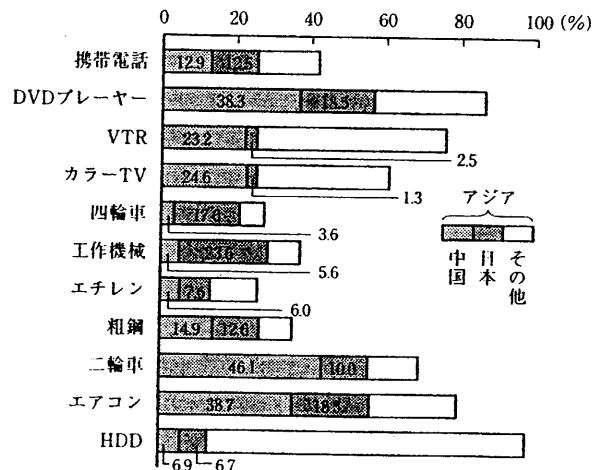
(単位:米ドル、下段カッコ内は横濱=100とした場合の比較指標)

	賃金	地価・賃料	通信費	公共料金	自動車	税制		
	ワーカー【月額】(一般工職)	エンジニア【月額】(中堅技術者)	中間管理職【月額】(部長級)	工業団地(土地)購入【価格/㎡】	国際通話【日本へ3分間】	業務用電気料金【毎KW時】	レギュラーガソリン価格【リットル】	法人所得税(標準税率)
北京(中国)	177 (5.4)	309 (6.7)	566 (9.9)	60.00 (3.9)	4.30 (87.9)	0.07 (50.0)	0.40 (46.5)	一律33%
上海(中国)	126-272 (6.1)	181-544 (7.9)	290-906 (10.4)	25.00 (1.6)	5.44 (111.2)	0.07 (50.0)	0.35 (40.7)	一律33%
深三(中国)	70-135 (3.1)	219-458 (7.3)	318-632 (8.3)	31.03 (2.0)	4.28 (87.5)	0.09 (75.0)	0.34 (51.7)	2年免税、3年半減、その後は15%
バンコク(タイ)	147 (4.5)	325 (7.0)	646 (11.3)	45.85 (3.0)	2.48 (50.7)	0.04 (28.6)	0.83 (96.5)	30%
クアラルンプール(マレーシア)	341 (10.4)	649 (14.1)	1,454 (25.4)	49.00 ~ 99.00 (4.8)	2.61 (53.3)	0.05 (35.7)	0.31 (36.0)	28%
ジャカルタ(インドネシア)	30-214 (3.7)	33-322 (3.8)	39-847 (7.7)	55.00 ~ 75.00 (4.2)	3.02 (61.8)	0.0245 ~ 0.0298 (19.4)	0.12 (14.0)	10-30%
マニラ(フィリピン)	114-244 (5.4)	237-383 (6.7)	430-697 (9.8)	85.00 (5.5)	2.07 (42.3)	0.037 ~ 0.040 (-)	0.374 (43.5)	32%
ハノイ(ベトナム)	78-108 (2.8)	197-329 (5.7)	498-574 (9.3)	- (-)	7.92 (162.0)	製造業 0.07 非製造業 0.11 (-)	0.37 (43.5)	製造業は最高20%
横浜(日本)	3,288 (100.0)	4,234 ~ 5,001 (100.0)	5,246 ~ 6,222 (100.0)	1,539.00 (100.0)	4.89 (100.0)	0.14 (100.0)	0.86 (100.0)	30%

(注) 各価格について幅がある都市・地域に関しては、上下価格の中間値を求め、同様に算出した横浜の各価格と比較した。

(資料) 日本貿易振興会「第11回アジア主要都市・地域の投資コスト比較」

図表9 主要品目の世界生産量に占める中国のシェア (2001年予測)



(注) 数量ベース。エアコンは1999年、四輪車、二輪車、工作機械、粗鋼は2000年。他は2001年予測。

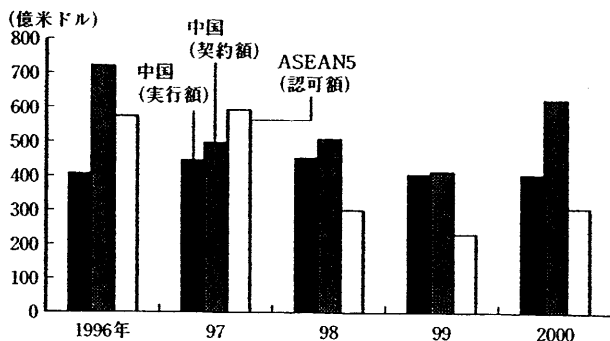
(資料) 「日本経済新聞」2001年7月27日付

表10 中国の輸出主要品目の増加率  
(1995・2000年)

増加率の順位	品目	増加率	シェア	輸出額の順位
1	無線電話・放送用送信機	12.4	1.3	11
2	IC	6.8	1.2	15
3	コンピューター、部品等	4.8	4.4	1
4	事務機器部品	3.7	2.3	2
5	その他家具(椅子除く)	3.1	0.9	23
6	テレビ、ラジオ、レコーダー機器・部品	2.9	0.9	20
7	温水器、ヘアードライヤー等	2.7	1.0	17
8	女性用スーツ、アンサンブル、ジャケット等	2.7	0.7	28
9	石油(非原油)	2.7	0.8	25
10	有線電話機器	2.6	1.3	13
11	部品・アクセサリ(8519~21)	2.6	0.9	22
12	体操・競技その他の運動品等	2.4	0.7	29
13	トランスフォーマー、ステレオコンバーター等	2.3	1.4	9
14	小型モーター、発電機	2.2	0.8	26
15	ランプ、照明器具等	2.1	1.0	18
16	コンテナ	2.0	1.0	19
17	カーディガン、ベスト等ニット製品	1.9	1.8	5
18	プラスチック製品	1.9	1.3	12
19	その他玩具(模型・パズル等)	1.7	2.0	3
20	履物(甲が皮革製)	1.6	1.7	6
21	履物(本底甲がゴム・プラスチック)	1.6	1.4	10
22	Tシャツ、シングレット等肌着	1.3	0.9	21
23	旅行用品、ハンドバッグ、財布等	1.3	1.5	8
24	衣類・衣類付属品(革製、合成皮革等)	1.3	1.0	16
25	女性衣料(非ニット製品)等	1.3	1.8	4
26	男性用スーツ、ジャケット等	1.2	1.7	7
27	ベッドリネン、テーブルリネン、トイレフトリネン、キッチンリネン	1.1	0.7	27
28	無線電話・放送用受信機	1.1	1.2	14
29	原油	0.9	0.9	24
30	綿織物(軽)	0.8	0.7	30
上位30品目の小計・平均		2.0	39.2	—
輸出総額・平均		1.7	100.0	—

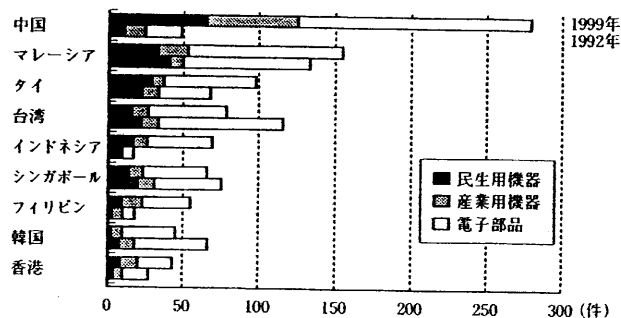
(注) 1. 品目分類はHS 4桁。  
2. 順位はHS 4桁分類での2000年の輸出額ランク。  
3. 増加率は2000年値の95年値比増加率(倍)。  
4. シェアは2000年実績の対輸出総額シェア。  
(資料) 中国海関

図表11 中国とASEAN5の海外からの直接投資受入額の推移



(注) ASEAN5はマレーシア、シンガポール、タイ、インドネシア、フィリピン。  
(資料) 中国対外貿易経済合作部、アジア各国統計

図表12 アジアの日系電子電機生産法人数の国別比較

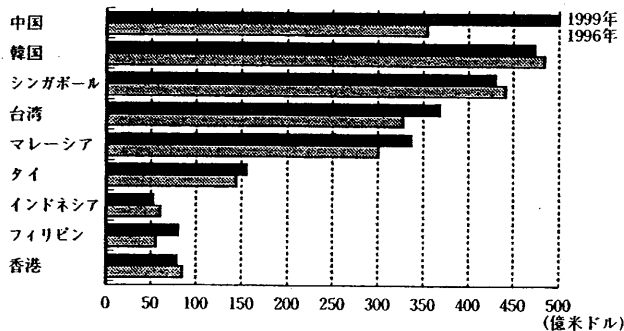


(資料) 日本機械輸出組合『アジアにおける産業集積の発展と日本の共生』

図表13 ある日系大手電子企業経営者の見た  
中国とASEANの投資環境比較

	中国・珠江デルタ	ASEAN
ワーカー人材	◎ 無尽蔵で低廉	○ 底が浅い
② 技術専門人材	◎ 低廉で層が厚い	△ 質と量が不足
イ・フラ	○ 良好	○ 良好
政策・政府	× 不透明、不安定	○ 安定、柔軟
部材調達・品質	○ 香港系・台湾系を含め層が厚い。技術力・資本力あり。地場に企業家意識が強い。	△ 日系中心。日本人による品質管理。地場企業は少なく、企業家意識も弱い。

図表14 アジアの電子電機生産額の国別比較



(資料) 日本機械輸出組合『アジアにおける産業集積の発展と日本の共生』

図表15 中国とASEANの主要貿易品目と伸び率

(100万米ドル、%)

品目	金額			伸び率		
	1998	1999	2000	1998	1999	2000
中国→ASEAN						
全品目	11,032	12,280	17,334	-13.1	11.3	41.2
事務機器部品*	636	740	1,026	80.4	16.4	38.6
石油(非原油)	243	498	820	-25.0	105.4	64.6
オートバイ*	2	55	623	-20.4	2,543.0	1,024.0
IC*	239	577	614	30.4	140.9	6.5
コンピューター部品*	517	416	428	66.2	-19.6	3.0
原油	126	28	411	-54.5	-77.8	1,368.0
とうもろこし	149	242	369	-47.3	61.7	52.8
音声・録音機器部品*	152	218	359	-23.9	43.2	64.9
無線電信電話等*	68	37	329	7.7	-45.7	7,795.5
テレビ、ラジオ等部品*	162	148	262	37.1	-8.8	77.5
ビデオ機器	58	199	259	-33.7	7,243.5	30.1
トランスフォーマー等*	166	166	246	23.9	0.1	47.8
テレビ受像用陰極線管*	78	131	182	82.9	67.4	39.1
半製品	90	91	178	-68.3	0.4	92.9
印刷回路*	47	115	174	64.8	143.4	51.5
電子電機機械関係11品目	2,125	2,801	4,502	39.5	31.8	60.7
ASEAN→中国						
全品目	12,637	14,930	22,181	2.3	18.1	48.6
IC*	614	1,291	2,630	73.4	110.3	103.7
原油	571	740	2,007	-50.1	29.6	171.2
事務機器部品*	1,747	1,233	1,623	52.8	-29.4	31.6
コンピューター部品*	387	654	1,176	98.5	69.0	79.8
石油(非原油)	958	782	912	-42.0	-18.4	16.6
化学木材バルブ	200	249	596	78.6	24.5	139.4
天竺	311	275	572	-26.3	-11.6	108.0
オ	173	327	499	39.5	89.0	52.6
ガス状炭化水素	131	318	470	-36.4	142.7	47.8
テレビ受像用陰極線管*	129	309	466	10.3	139.5	50.8
パーム油、同分別物	589	594	456	-2.0	0.8	-23.2
スチレン(初期形態)	344	379	449	52.9	10.2	18.5
木材	162	373	411	20.0	130.2	10.2
半導体デバイス*	127	205	386	44.3	61.4	88.3
合板等積層木材	500	356	377	-9.4	-28.8	5.9
電子電機機械関係5品目	3,004	3,692	6,281	58.4	22.9	70.1

(注) 4桁分類ベースで2000年の中国側の対ASEAN輸出額、輸入額の上位15品目を取り出した。うち中国の輸出側で15品目、輸入側で5品目が電子・電機・機械関係である。

(資料) 中国海関

図表16 ある日系電子企業によるアジアの部品調達市場の評価

